

ONZ
ONC
HIK
KYO
+
ONO
HARU
O



竹喬
竹

小野竹喬「朝空」安来市加納美術館所蔵

安来市加納美術館開館30周年記念企画展

小野竹喬 + 春男 親子展

2026 4.17(金) ~ 6.14(日)

- 開館時間 / 9:00~16:30 (入館は16:00迄)
- 休館日 / 毎週火曜日、5/5(火)開館、5/7(木)振替休館
- 入館料 / 一般1,100円(900円) 大学生550円(450円) 高校生以下無料

* ()内は団体料金 20名以上 *身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者手帳をお持ちの方、及びその付き添いの方1名は無料。

- 主催 / 安来市、安来市教育委員会、安来市加納美術館、TSKさんいん中央テレビ
- 協力 / 笠岡市立竹喬美術館
- 後援 / 安来市文化協会、広瀬町文化協会、山陰中央新報社、中国新聞社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、NHK松江放送局、BSS山陰放送、日本海テレビ、山陰ケーブルビジョン、中海テレビ、エフエム山陰、エフエムいずも、DARAZ FM (順不同)

同時開催

かんらい Kanrai
Kano
加納莞蕾展

「今願う - 世界の平和を」

加納莞蕾の作品と平和への活動の軌跡を展示。
世界の恒久平和を求めつづけた加納莞蕾の願いをお伝えします。

小野春男「女性座像(絶筆)」(部分) 笠岡市立竹喬美術館所蔵



平和を願い続ける美術館
安来市加納美術館
YASUGI KANO MUSEUM of ART

〒692-0623 島根県安来市広瀬町布部345-27
Tel:0854-36-0880 <https://www.art-kano.jp>
E-mail: info@yasugi-kano-museum.com



入館割引券
100円引
*本展覧会期間中
他の割引券等はご利用不可

小野竹喬+春男 親子展

父と子が同じ仕事をする事は、どの世界でも簡単ではありません。とりわけ芸術の世界では、表現の個性をどこに見いだすのか、父の背中を追うほどに悩ましさが増していきます。

小野竹喬と春男は、父と息子らしく、互いに少し距離を保った関係に見えます。けれども、その距離の奥には、言葉にしなくとも確かめ合っていたはずの強い絆があったのではないのでしょうか。

本展は、戦地で若くして命を落とした小野春男と、息子の死を経て心象風景へと向かった小野竹喬の作品を通して、喪失と表現、そして祈りとしての絵画を見つめ直す試みです。



小野春男「女性座像(絶筆)」 笠岡市立竹喬美術館所蔵



小野竹喬「朝空」 安来市加納美術館所蔵



小野竹喬「湖辺」 安来市加納美術館所蔵

トークイベント(講演会) 会場/布部交流センター(美術館隣)

5月2日(土) 13:30~15:00(開場13:00) 演題/「戦没画家 小野春男と父竹喬」
講師/中原千穂(笠岡市立竹喬美術館学芸員)

アートdeトーク(対話型鑑賞会)

5月24日(日) ①11:00~ ②13:30~
ひとつの作品を見ながら感じたこと・気付いたことなど、対話をする事で作品の観かた・感じ方が見つかります。鑑賞力・対話力もアップすると好評です。
ファシリテーター/春日美由紀さん(Art&Communication Lab.うるとらまりん)
*各催しについて詳しくは美術館までお尋ねください

学芸員によるギャラリートーク

4月18日(土)・5月10日(日)・6月6日(土)
各①11:00~ ②13:30~

名碗を愉しむ会 要申込/開催日3日前まで

4月19日(日)・5月17日(日)
①10:30~11:00
②13:30~14:30
参加費/2,000円 (美術館入館料は別途)

定員 各6名

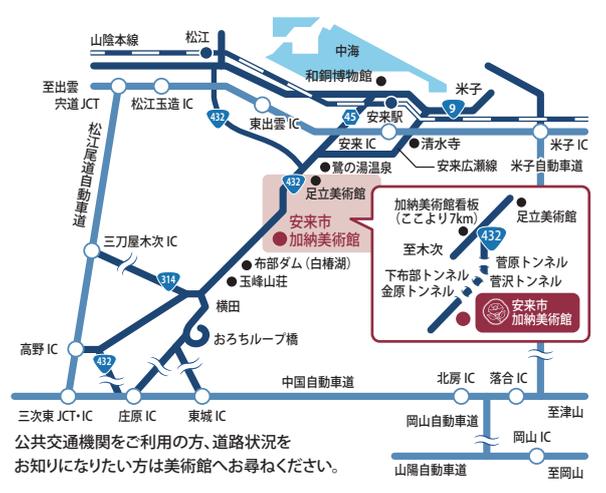
茶室 如水庵

同時開催 かん らい

加納莞蕾展

「今願うー世界の平和を」

安来市出身の画家加納莞蕾(1904~1977)は、戦後日本人フィリピンBC戦犯の助命嘆願書をフィリピン大統領はじめ、世界の要人たちに送り続けました。その活動は世界の恒久平和への希求へと発展し戦犯解放後もずっと続きました。莞蕾の活動は今、中学歴史教科書にも記され、次世代につながっていくとしています。莞蕾の平和への想いを絵画作品と資料を通じてごらんください。



レストランやまさやを併設しています。

火曜日定休日
(祝日の場合は翌日)



入館割引券
100円引

*本館に併設された他館の割引券とは併用不可。